

## アイトラッキング機能付きVRデバイスを用いた行動データの収集とモデル構築

社会情報科学部 石橋 健

### キーワード

仮想現実、アイトラッキング、データ分析、モデル構築

### 研究概要

本テーマでは、アイトラッキング機能を持つ仮想現実 (VR) デバイスを用いて、人の視線や動線に関するデータを収集し、行動に関するモデルを構築しています。近年、アイトラッキングやRFIDのようなセンサーデバイスはIoT技術の発達により小型化され、人に装着して行動に関する詳細なデータを集めることが可能になっています。しかしながら、データ収集実験を行う環境や場面をコントロールすることは容易ではありません。これに対して、仮想空間は現実世界と比較して環境や場面をコントロールしやすく、実験のテストに適していると考えられます。本テーマは、仮想空間で人の行動に関するデータを収集できるシステムを構築し、収集したデータを用いたモデルの構築を目指しています。

現実空間



VR



### アピールポイント

VRはスマートフォンとVRゴーグルがあれば誰でも楽しめる技術となっています。アイトラッキング機能を持つデバイスも開発されており、仮想空間における人の様々な行動データを詳細に取得できるようになっています。本テーマの技術は、データ収集の手段として用いるだけでなく、VRコンテンツに組み込むこともできます。よって、様々な分野への応用し、データ駆動型のアプローチの実現を可能にすると期待されます。

### 応用分野

本テーマでは、スーパーマーケットのような小売業における消費者行動や自然災害発生時の避難行動の分析を応用分野と考えています。仮想空間でのテスト結果を現実世界で検証することで、実店舗では実施が難しい多様な状況下での購買行動に関するデータを収集できると期待されます。避難行動においても、多様な状況下での安全な行動の調査や防災教育への応用が期待されます。